

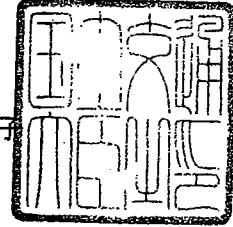


# 認定書

国住指第 151 号  
平成 14 年 5 月 7 日

積水化学工業株式会社  
代表取締役社長 大久保 尚武 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ[防火区画貫通部 1 時間遮炎性能]の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
PS060FL-0005
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称  
給・排水管・ケーブル/モルタル・アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート充てん/床耐火構造/貫通部分（中空床を除く）
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容  
別添の通り

(別添)

1. 構造名

給・排水管・ケーブル/モルタル・アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート  
充てん/床耐火構造/貫通部分（中空床を除く）

2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項目	申請構造
開口部	(面積) 0.005m <sup>2</sup> 以下 (φ0.08m以下) (形状) 円形
占積率 (開口面積に対する給・排水管・ケーブル断面積の総合計の割合)	27.56% 以下
貫通する床の構造等	コンクリート 厚さ 150以上

(別添-1)

3. 材料構成

(寸法単位：mm)

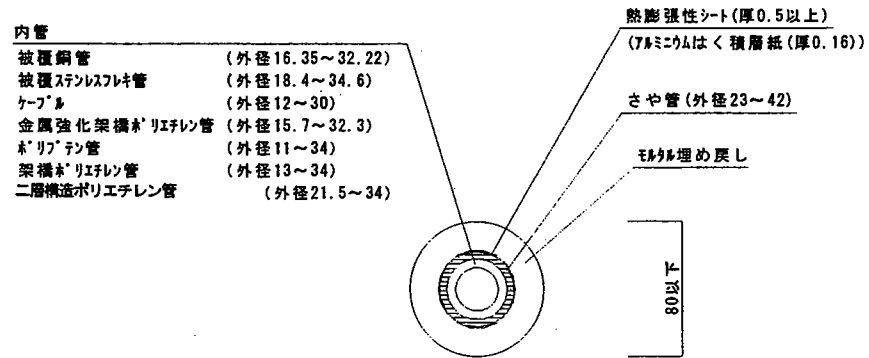
項目	申請構造			
給・排水管・ケーブル	さや管	外径 内径	23.0~42.0 17.0~36.0	
	二層構造ポリエチレン管	規格 外径 内径	JIS K 6762 21.5~34.0 14.5~24.0	
	架橋ポリエチレン管	規格 外径 内径	JIS K 6769, JIS K 6787 13.0~34.0 9.8~26.0	
	ポリブテン管	規格 外径 内径	JIS K 6778, JIS K 6792 11.0~34.0 7.6~28.1	
	被覆ステンレスパイプ管	外径 内径	18.4~34.6 9.8~26.0	
	被覆銅管	規格 外径 内径	JIS H 3300 16.35~32.22 4.75~19.92	
	金属強化架橋ポリエチレン管	外径 内径	15.7~32.3 11.5~26.4	
	ケーブル	規格 外径	JIS C 3605 12.0~30.0	
	防火措置材料	膨張材 (以下、熱膨張性シートという)		
		充てん材	材質 厚さ	モルタル 150以上

4. 構造説明図

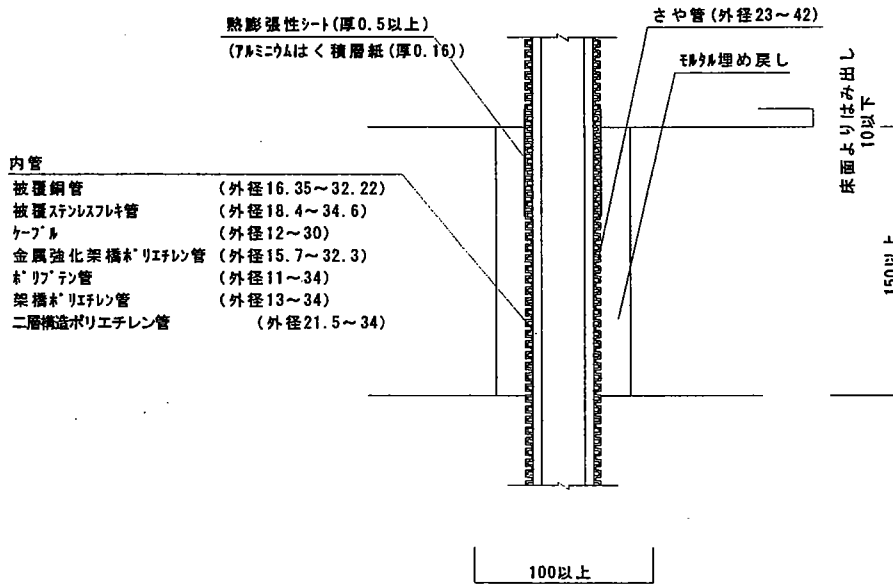
構造説明図を図1に示す。

(寸法単位: mm)

・正面図



・断面図

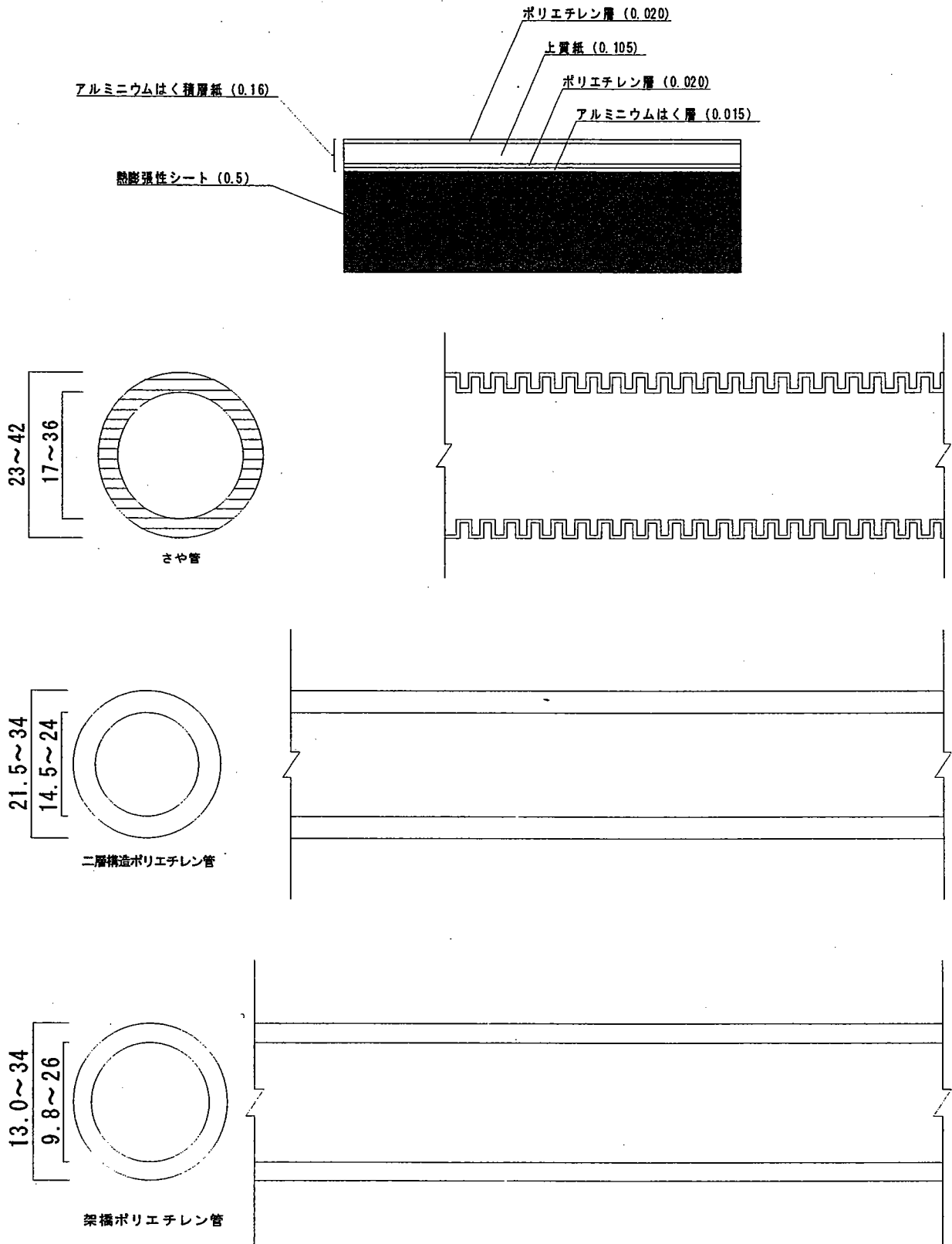


注) 寸法は3のとおり

(別添-3)

(寸法単位：mm)

熱膨張性シート図



注) 寸法は3のとおり

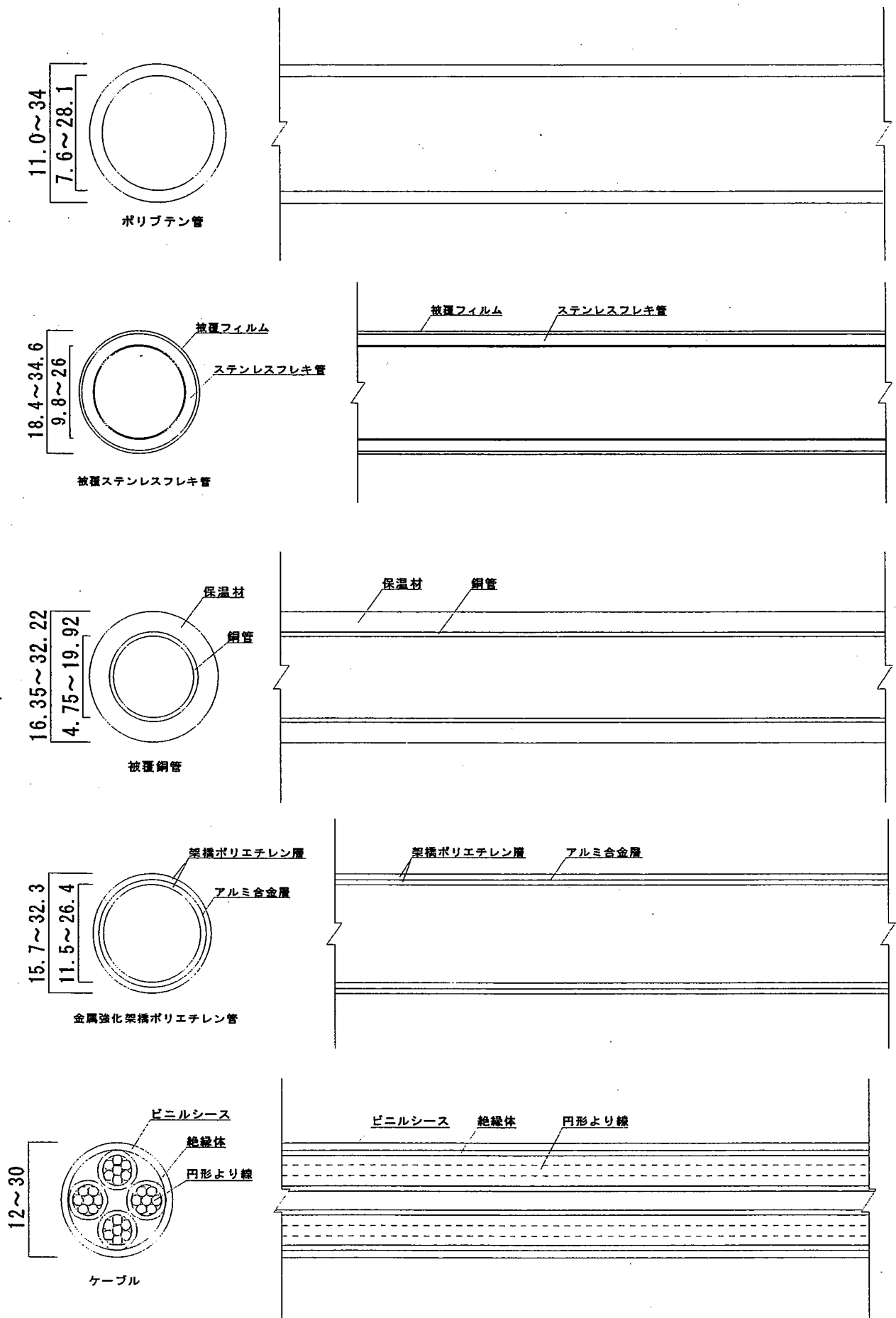


図1 構造説明図

注) 寸法は3のとおり

## 5. 施工方法

施工図（手順）を図2に示す。

施工は以下の手順で行う。

### (1) 事前準備

#### (1)-1 開口部の設置

さや管が区画貫通する位置に予め開口部を設置する(開口径φ80mm以下)。

### (2) 区画貫通処置

#### (2)-1 配管前の場合

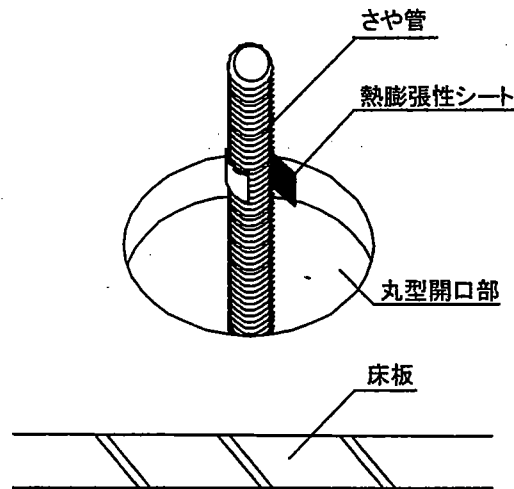
##### ①熱膨張性シート巻き付け位置の設定

熱膨張性シートを巻き付ける位置に墨出しをする。

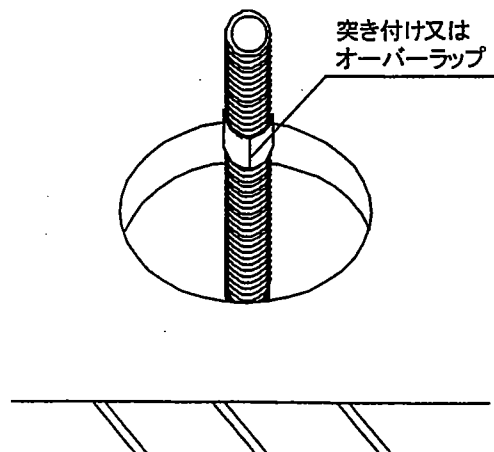
墨の位置は巻き付けた熱膨張性シートが確認できる程度(床面より10mm以下)の位置となるようにする。

##### ②熱膨張性シートの巻き付け

上記墨出しした位置に従い、熱膨張性シートを巻き付ける。熱膨張性シートは巻物のまま直接管に巻き付けてもよいし、所定の長さに予め裁断したものを巻き付けてもよい。

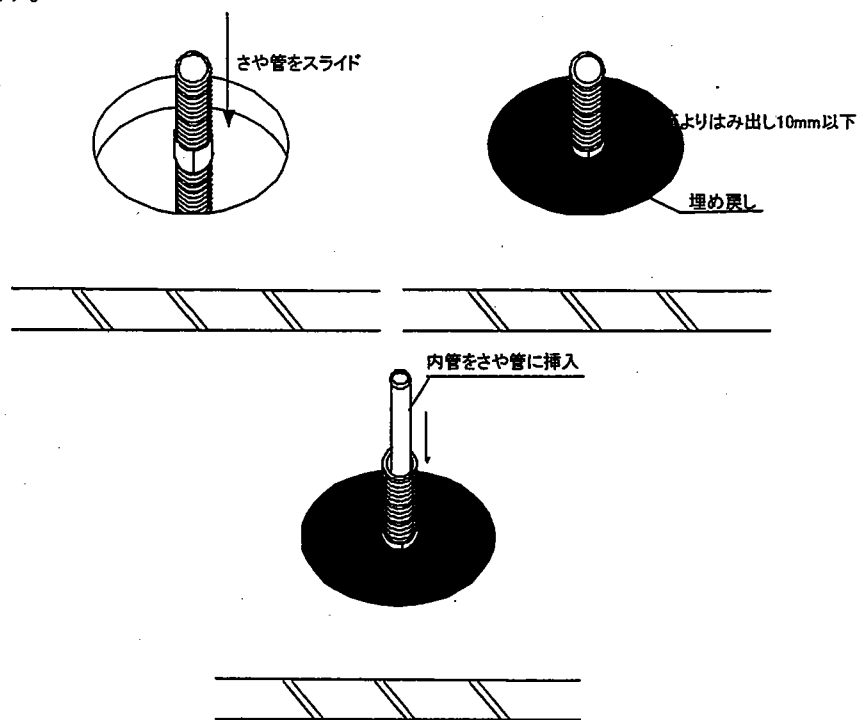


また、熱膨張性シート巻き付けの初端と終端は隙間なく必ず接するように巻き付ける(オーバーラップ可)。



③開口部の埋め戻し

さや管をスライドさせ、所定の位置に設置し、開口下部に当て板をし、モルタルで埋め戻す。





(2)-2 配管後の場合

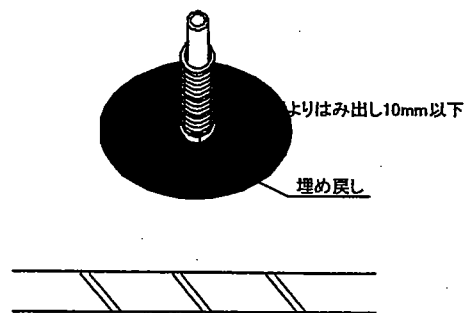
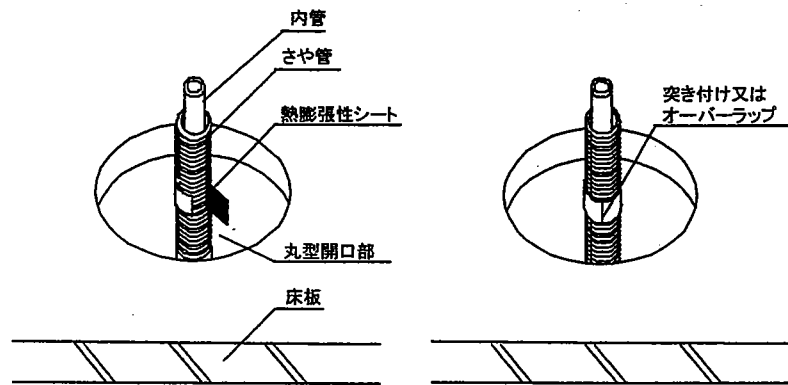
①熱膨張性シート巻き付け位置の設定  
壁面より10mmの位置に墨出しをする。

②熱膨張性シートの巻き付け

上記墨出しした位置に従い、熱膨張性シートを巻き付ける。熱膨張性シートは巻物のまま直接管に巻き付けてもよいし、所定の長さに予め裁断したものを巻き付けてもよい。また、熱膨張性シート巻き付けの初端と終端は隙間なく必ず接するように巻き付ける(オーバーラップ可)

③開口部の埋め戻し

開口下部に当て板をし、モルタルで埋め戻す。



〈施工図〉  
・斜視図

(寸法単位：mm)

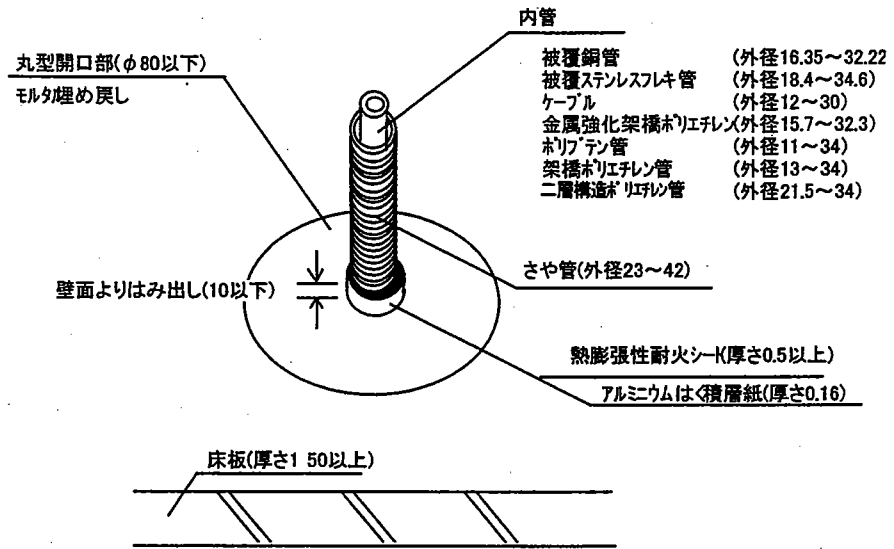


図2 施工図(手順)